



NO. 909  
 発行  
 2017年  
 3月14日  
 国鉄労働組合  
 新潟地方本部  
 発行責任者  
 齊藤 仁司  
 編集責任者  
 教 宣 部

# 目に見える取り組み

## 分会代表者会議を開く

地本主催・分会代表者会議が3月7日18時より地本事務所で開催されました。  
 地本・福富書記長から春闘の取り組みについて説明がありました。

### 春闘の取り組み説明

福富書記長から「2月13日JR各社一斉に『2017年度新賃金要求』『労働条件改善要求』を提出し、1万5千円のベースアップを含む要求、回答指定日が、3月15日とした。闘争指示59号ストラ

イキ態勢について出された。」など説明がありました。  
**全体の意見**  
 ○分会としてどんな状況なのか。貨物は特に、ベア0を18年連続にさせない。現場長などへ春闘要求など申し入れを実施する。  
 ○東日本は、昨年、回答が遅かった。  
 ○他労組へ目に見える取り組みを進める。職場集会を開催する。

○ストライキの必要性はわかっているが現状で何ができるのか。集



○街頭宣伝行動を計画する。

まる機会が無い。

○集会の開催より街頭宣伝行動・チラシ配布だったら参加できるのではない。目に見える活動。

○全体として統一した行動を取り組んでいくこと。回答指定日に街頭宣伝行動を取り組む。



### ストライキを背景に

議論は1時間あまりでしたが、職場の現状や実態が報告されました。  
 春闘の具体的な取り組みは、3月11日以降になります。15日の回答指定日頃が山場になります。  
 地本としても、ストライキを背景にしながら春闘の取り組みを進めていく決意です。

### 編集後記

春闘も本番になりました。1万5千円のベースアップ、がんばりましょう。  
 拡大中央委員会では委員からストを背景に春闘の闘いを取り組んでいくこと。など発言がありました。

ストライキを打つことよって要求が前進する。他労組へ対しての影響力があること。共闘組織などへストライキを打つことよって闘いが強化される。  
 などなど、発言されました。新潟地本も春闘の統一した取り組みを進めていきましょう。



## 齊藤委員長あいさつ

○春闘の取り組み～賃上げ交渉が展開している。団体交渉で主張を訴えている。  
 1月28日に開催された拡大中央委員会で決定された方針で取組みが進められている。

ストライキを背景にした闘い、闘争指示に基づく闘いをつくっていく。3月11日エリア本部の執行委員会が開催、その後、書記長会議が開催される。そこから具体的な闘いが決まる。

地本でも、分代などで議論をしていく。ストライキを打てる状況を、組織を上げて闘いの底上げをしていく。

123回拡大地方委員会名で檄布を国労本部・エリア本部・貨物協へ届いている。皆さんと共に一生懸命闘っていく決意だ。





# JAL闘争 全国一斉宣伝行動 の取り組み

## 不当労働行為について謝罪

日本航空不当解雇争議は2016年9月23日に不当労働行為裁判の最高裁上告棄却、上告不受理の決定が出され、これにより日本航空の敗訴が確定しました。

日本航空は乗員組合・客乗組合に年末の団交の席上で不当労働行為について謝罪しました。

国会でも国土交通委員会で国交大臣が「違法行為があったことは遺憾であり、日本航空が適正に対処するだろう。」と発言、また内閣府副大臣も「遺憾を表明し、地域経済活性化支援機構（企業再生支援機構）に対して法令順守と指導を含め徹底していきたい。」と発言しています。

こうした状況の下で、解雇争議の早期全面解決に向け、機長組合、乗員組合、客乗組合三労組で初めて統一要求を作成し10月19日に会社に提出しました。

## JAL闘争

### 全国一斉宣伝行動 の取り組み

5月15日13時～  
新潟空港前

○宣伝行動は共闘会議と支える会が中心に準備を進めています。全国一斉宣伝行動は、初めての取り組みです。

御協力をお願いします。



## 新潟は5月15日 取り組み

解雇争議の早期解決に向けて5月に全国一斉に宣伝行動が取り組まれます。新潟も共闘会議、支える会合同の宣伝行動を取り組めます。5月15日、13時より実施します。



## お知らせ

○長年、地方本部の書記をして頂いていた渡部スエ子さんが2月28日に退職となりました。渡部さんは、国鉄の分割・民営化の国鉄闘争の厳しい闘いの時、書記の業務を担当していただきました。ありがとうございました。

○後任は、元地本執行委員の山田久さんが就任しました。よろしくお祈りします。



## おはるめい の春開き

3月に入りましたが、雪が降って春はまだまだという感じです。旗開きから各種機関会議の開催など多くありました。「国鉄新潟」は組合員ひとりひとりがつくっていく機関紙です。ぜひ、職場のこと地域のこと趣味など記事を地本教宣部へお寄せください。よろしくお祈りします。編集委員会もなかなか開催することができていない状況です。地本執行委員会で打ち合わせする程度です。よろしくお祈りします。

